

育つ つながる 根をおろす

MATSUURA

市報まつうら

Public Relations



令和3年 新年のごあいさつ	P2
特集 よかばい。まつうら暮らし	
～住みたい・住み続けたいまち～	P4
受賞おめでとうございます	P10
まちの話題	P12
市役所からのお知らせ	P17
情報ひろば	P24
Tomorrow - 明日へのバトン -	P30

January, 2021

No.181

新年のごあいさつ



松浦市長

友田 吉泰

明けましておめでとうございます。
皆さまにおかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を顧みますと、新型コロナウイルス感染症の感染拡大で国内外が未曾有の危機に直面した一年となりました。緊急事態宣言が発令され、不要不急の外出自粛や学校の休業要請などが行われたほか、さまざまなイベントや行事が中止となり、飲食業や宿泊業などをはじめ、経済にも大きな影響を受けました。

このような中、本市においては、5月に「すこやか青プラザ（松浦市市民福祉総合プラザ）」がオープンしました。またその隣接地において、独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）による「JCHO松浦中央病院」が11月に開院しました。

11月8日には、鷹島海底遺跡の調査開始40周年を記念し、松浦市文化会館において「元寇サミット」を開催しました。

また、本市では34年ぶりとなった宮中献穀事業が、今福町木場免で実施され、11月23日に宮中で執り行われた新嘗祭に献上されました。

さらに、調川地区において移転新築を

進めていた新調川公民館が、11月27日に竣工いたしました。

一方、近年では毎年のように全国各地で自然災害が頻発し、甚大な被害が発生していますが、本市においても9月に台風9号および10号が立て続けに接近しました。特に台風10号では市内14カ所に公設避難所を開設し、10カ所の自主避難所も合わせると、ピーク時では573世帯、1,042人の人が避難されました。

さて、迎えた新しい年は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に取り組みながら、コロナを乗り越えた先にある新たな成長・発展の基盤づくりを進める年となります。

まず、3月には平成28年度に事業着手した「松浦魚市場再整備事業」が完了し、4月から全面供用開始します。

次に、「鷹島小中学校」については、新校舎の改築工事および既存校舎の改修工事などが3月には完了し、4月の新学期より新校舎での学校生活がスタートします。

御厨地区において県事業として進められている「松浦港（御厨地区）緑地整備事業」については、現在、施設配置などの基本設計の策定が行われており、令和3年度には、実施設計および一部工事に着手する予定となっております。

スポーツの祭典、東京2020オリンピックについては、新型コロナウイルス感染症の影響から本年7月に延期して

開催されることとなりましたが、本市においてはオリンピック開催を祝し、5月8日に聖火リレーを実施することとしております。

国による非効率石炭火力発電所を対象とした段階的な休廃止に関する議論については、本市の経済並びに財政運営など、広い分野において多大なる影響が懸念されます。これまで我が国の経済発展に大きな役割を担ってきた電源立地自治体として、他の立地自治体や電力事業者などと連携し、国に対し、2050年の「脱炭素社会」に向けた新技術開発などの新たな施策を講じていただくよう要望してまいりたいと考えております。

新しい年もコロナ禍や人口減少など厳しい情勢の中でのスタートとなりますが、本市は市民の皆さまと共に、総合計画に掲げる「学び育てるまち」「誇れるまち」「仕事をつくるまち」「未来へつづくまち」「安心、幸せのまち」「皆でチャレンジするまち」の6つの将来像の実現を目指し、持続できるまちづくりに取り組んでまいりますので、ご支援並びにご協力をお願い申し上げます。

結びに、新年が皆さまにとりまして、健やかで輝かしい年となりますよう心から祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。



松浦市議会議長

久枝 邦彦

明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また、日頃から市政発展のために多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、年号が「令和」へと変わって二年目、躍進を感じる年となりました。本市におきましても、市民が集う市民福祉総合プラザの完成や市民待望の24時間救急医療を担うJCHO松浦中央病院の開院など記念すべき一年となりました。

一方では、新型コロナウイルスの蔓延によって世界中の人が制限された生活を送り、我が国においても未だ終息が見えない状況にあります。一日も早い有効なワクチンおよび治療薬の開発を期待します。安心して暮らせる松浦市であり続けるために、どうか市民の皆さまにおかれましては感染対策を怠ることなく、健やかな一年をお過ごしいただきたいと願っております。さて、社会に目を向けますと、近年の人口減少・少子高齢化社会の到来により、

国も地方も大きく変革する中で地方の果たすべき役割や責務がますます重要となっております。

このような中、市議会および各議員が果たすべき役割および責務の重要性もますます増大してきておりますが、昨年の市議会12月定例会において、次回市議会議員選挙から議員定数を17名から1名削減し、16名とする条例改正を行ったところであり、市民の代表である市議会といたしましては、執行機関と切磋琢磨しながら、まちづくりの主役は市民皆さまであること、を第一に、住みやすく暮らしやすいまちづくりの実現に向けて市議会一丸となって専心努力してまいりたいと考えております。

これからも市民皆さまのご意見を市政に反映させるべく尽力して参りますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が、市民皆さまと本市にとりまして、より良い一年となりますよう心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶いたします。



オーストラリア マッカーイ市長

グレッグ・ウィリアムソン

明けましておめでとうございます。

昨年は何という年だったのでしよう。コロナウイルスの世界的大流行という厳しい状況の中で、例年のように互いのまちを訪問することはできませんでしたが、姉妹都市のことを忘れたことはありません。現在のところ両市とも最悪の事態は免れているようですが、終焉まではまだまだ長い道のりで、警戒が必要なことは明らかです。

マッカーイ市でもコロナウイルス感染症の陽性者が確認され、市ではZOOMやTeamsといったソーシャルメディアを採用し、職員は通常の業務やイベントをオンラインに切り替えて行ってきました。市立図書館では、子ども達のためのプログラムを撮影し、インターネット上に投稿しています。また、議会の様子もライブ配信され、以前よりも多くの人々が行政に参加しやすくなりました。毎年開催しているマッカーイ市の文化芸術祭も中止とはせず、イン

ターネットを通して世界中の人々に配信され、4日間で8万人以上の人々が視聴しました。

ご覧になった人もいらっしゃると思いますが、シスター・シティーズ・マッカーイのフェイスブックには、これまでの姉妹都市交流に関する投稿が定期的に行われ、両市の美しい風景や、2020年の日本語スピーチコンテストについても掲載されています。

2021年が昨年とは異なり、以前当たり前にあった日常が戻って、海外の友人を再び訪れることができる年となることを心から願っています。

妻のアンネット、マッカーイ市議会議員、および市役所職員から松浦の全ての皆さまに新年のご挨拶を申し上げますとともに、皆さまのご多幸を心からお祈り申し上げます。

特集

よかばい。まつうら暮らし

〜住みたい・住み続けたいまち〜

みなさんが持つ「松浦」のイメージはどのようなものでしょうか。青い海、食、自然、人……。自慢の物はすぐに思いつきます。一方で、人口が年々減少し、「なにもない」「都会で働いた方がいい」という意見も多くあります。今回のテーマは「移住・定住」。松浦に魅力を感じ、移り住んできた人の話を聞くと、これまで気付くことのなかった松浦市の本当の魅力を知ることができます。

まつうら暮らしの現状

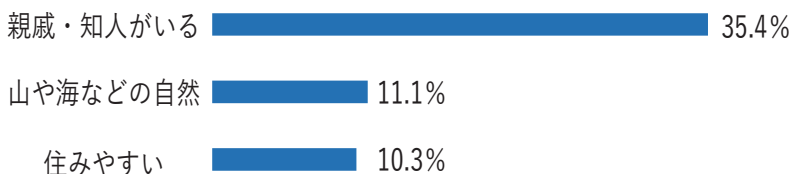
本市では、就職や進学を機に市外、県外への転出などにより人口減少が進んでいます。

平成18年に福島町、鷹島町と合併し、新たな松浦市となった頃から、就業や子育ての支援を図り、本市への定住、移住の促進に取り組んできました。

現在は、今ある「松浦」の暮らしや今後の暮らしを作るため、松浦に帰りたい・住みたいと考える「ふるさと住民」や市外に住んで松浦市を応援する「応援住民」を増やすことを目的に、移住施策に取り組んでいます。

また、転入・転出の手続き時に実施している「松浦市転入・転出アンケート」や移住相談会などを行っています。九州内では、松浦出身者からの相談が多く、松浦に戻りたいという意見も多く寄せられています。大都市圏の在住者は、農業や漁業といった仕事に興味を持ち、これを機に本市への移住を考える人が多く、移住者の受け入れ体制の強化が必要になっています。

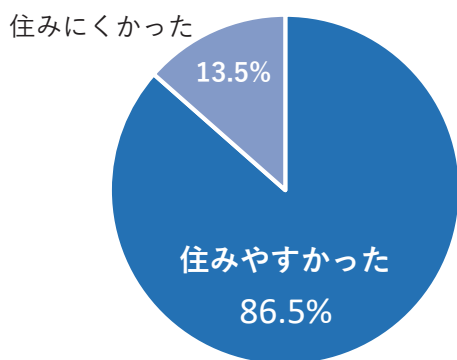
●松浦に移住を決めた理由 ベスト3



●松浦市の魅力 ベスト3



●松浦の住みやすさは？



特集 よかばい。まつうら暮らし
～住みたい・住み続けたいまち～



まちなかで聞いた 「松浦」 の意見

第二次松浦市総合計画の策定段階で松浦に住む人や松浦で働く人、子どもから高齢者の人々にインタビューを行い、生活環境、仕事、子育てについて話してもらいました。

※一部を抜粋して掲載

【良いところ】

- 「災害が少ないので、安心して住める。」
- 「子育て支援センター利用料無料はすごい。」
- 「まちの人が見てくれる、近所の人が子どものことを気にかけてくれている。」
- 「小中高生が優しくて挨拶をしてくれる。」
- 「『松浦でもいいじゃん』『松浦の方が稼げるよ』松浦じゃできないと思っている人が多い。夢が見られないまちでもないよ。」
- 「自然ゆたか、海が綺麗、夕日が綺麗。地元の人にとっては普通のこと。気づかない。」

【悪いところ】

- 「農業はあと10年すると現役がいなくなるのではないかな。農業だけではやっていけないし、継げとは言えない。」
- 「子どもたちがいろんな仕事を知らないで育ちそう。いろんな仕事を伝えてほしい。」
- 「乗り合いバスの時間が合わない。」
- 「企業があるのに人口が増えない。若者が『何もないから』と帰ってこない。なぜだろう?」
- 「中高生の楽しむ場所がない。」

移住のサポート体制

「ながさき移住コンシェルジュ」

長崎県への移住を希望する人へ地域の魅力を発信し、相談やアドバイス、移住後の生活をサポートする人がいます。

今回の活動に参加した本市のコンシェルジュ7名を紹介します。

- ① 岩木 保徳さん (御厨町) 57歳
農家 Uターン 32年目
 - ② 松永 良二さん (志佐町) 63歳
カフェ経営 Uターン 4年目
 - ③ 松尾 秀平さん (志佐町) 35歳
種苗店・カフェ経営 Uターン 9年目
 - ④ 宮田 友香さん (星鹿町) 37歳
デザイン業 Uターン 6年目
 - ⑤ 辻田直太郎さん (志佐町) 61歳
設計業 Uターン 42年目
 - ⑥ 近藤 哲朗さん (福島町) 65歳
プログラミング業 Uターン 3年目
 - ⑦ 飯野 隼人さん (志佐町) 32歳
農業 Uターン 2年目
- この他、女性3名も活動中。
- ※Uターン：松浦出身者で松浦へ帰ってきた人
- ※Uターン：市外に住んでいて松浦へ移り住んだ人

これからの移住とは？

今回は、市内で任命されているながさき移住コンシェルジュ10名のうち、7名が「ガーデンカフェの木」に集まり、松浦市の現状や今後の移住について話し合いました。

※一部を抜粋して掲載



○松浦の仕事はどうでしょう？

松永：松浦は仕事が無い訳ではないが、求人を出しても集まらない。企業情報をもう少し伝えられたらいい。後継者不足もあるが、情報が集まらない。継ぐ人がいれば、継承したいという思いがある。

辻田：仕事も息抜きをしながら作業する。松浦ではその息抜きが贅沢な時間になる。ものづくりや創作をする人にとっては良い環境だと思う。

○松浦の住まいはどうでしょう？

岩木：地域にいる人の中に、地域と移住希望者を繋ぐ役割を持つ存在がいると、意思疎通もしやすい。

近藤：自分は妻の実家を改修した。住まい探しは時間もかかるので、まず市の住宅に住んで、条件や気持ちを整えれば、家を持つという選択肢もある。

○住みたい・帰ってきたい松浦になるためには何が必要か？

飯野：地域との関わりだけでなく、移住者同士の繋がりもあると相談しやすい。

松尾：地域も移住者も互いの状況や気持ちを想像して、適度な距離間で付き合うことも大事だと思う。

宮田：私も移住した当初は不安だったが、「この人がいる」という人との繋がりで安心できた。

【まとめ】

- 求人する企業や後継ぎを探す人、空き家を持つ所有者と松浦で働きたい・暮らしたい人の情報交換がもう少しできたらいい。
- 地域側と移住希望者を繋ぐ存在が大事である。
- 住みたい・帰って来たい松浦になるためには、程良い距離感から関係性を作ることが大事である。

特集 よかばい。まつうら暮らし
～住みたい・住み続けたいまち～

松浦の風景を守り継ぐ

松浦の街並み、文化、仕事等の風土は、私たちの何気ない生活から成り立っています。この風土に憧れ、新しい生活を求めて転入してくる人も少なくありません。

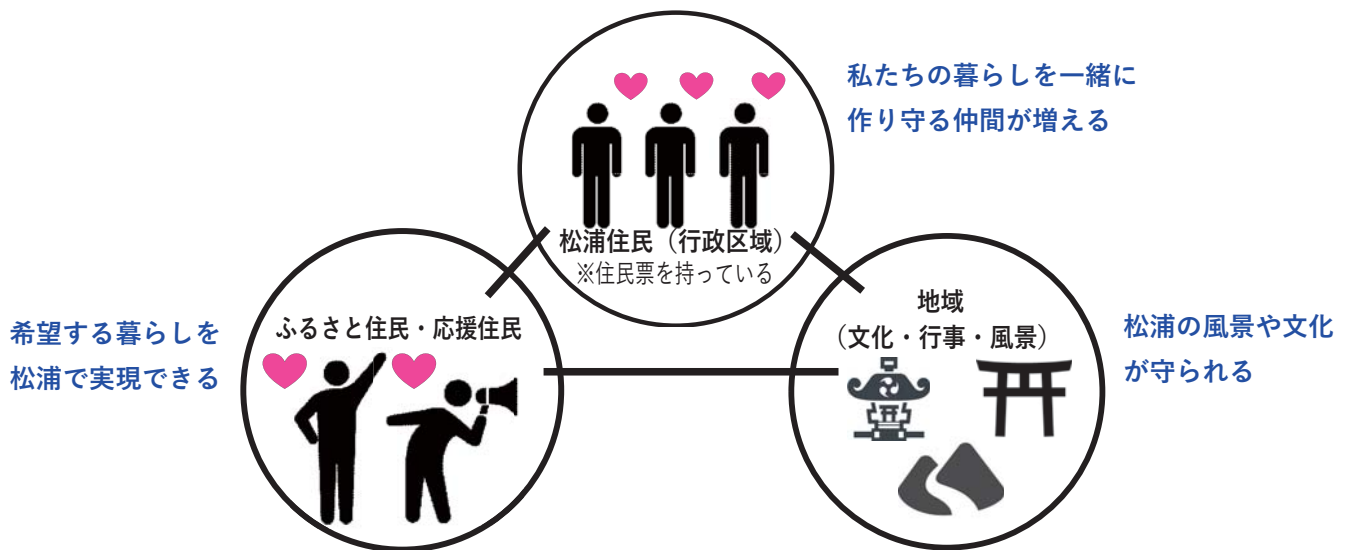
「なにもない」、「都会の方がいい」そう思っている人たちも、移住者の意見を聞くことで、これまで当たり前に感じていた松浦暮らしの良さを、改めて実感することができます。

今ある暮らしを守り、今後の新たな暮らしを作るには、市内住民に加え、UターンやIターンを考えているふるさと住民や応援住民を巻き込み、松浦市全体で取り組んでいく必要があります。

U・Iターン者の受け入れや定住を進め、活気のある松浦市を守るためにも、市外に住む人々への情報発信や空き家、仕事の情報共有など、皆さんのご協力をお願いします。

問 政策企画課企画統計係

☎内線 316



移住お試し住宅を貸し出しています



【間取り】 3LDK

【対象者】 市の移住ワンストップ窓口を通じて、本市への移住を検討している市外の人

【貸出期間】 2日以上 30日以内

空き状況を確認していただいたうえで、使用申請書の提出が必要です。

【使用料】 無料 ※光熱費、布団等のレンタル費用は自己負担

【設備】 冷凍冷蔵庫、洗濯機、炊飯器、電気ケトル、電子レンジ、オーブントースター、エアコン、扇風機、掃除機、ガステーブル、カセットコンロ、食器、調理器具
詳しくは、政策企画課企画統計係にお尋ねください。

・ 定住支援制度

仕事

●特定創業支援事業（市）

専門家による創業塾を受講し、特定創業認定を受けることで、創業までのフォロー（家賃や設備費の補助等）が受けられます。

●ふるさと就職奨励金（市）

松浦市民または松浦市出身者（市外の居住期間が連続して1年以上）が学校卒業又は転入から1年以内に就職した場合、1年経過後に15万円分の地域振興券を交付します。

●人材登録事業（市）

県外・市外に在住で本市へ就職を希望する人に対し、ハローワークや関係機関と連携して、求人情報の提供や企業とのマッチング等を行います。

●就活旅費支援金（県）

県外に住み、県外の学校に通う学生を対象に採用試験等の就職活動に係る費用の一部を補助します（最大4万円、居住地域ごとに金額が異なります）。

●農業技術習得支援研修（県）

農業大学校等において2ヵ月の基礎研修受講後、県内の先進的な法人や農業者のもとで10ヵ月の受け入れ農家派遣研修を行います。研修中は最大年額150万円の給付金が支給されます。

●漁業就業準備研修（県）

短期（1週間～30日間）の漁業体験研修コースと最長1年間の座学と実地指導を組み合わせた漁業就業準備コースがあります。研修中は最大年額150万円の給付金が支給されます。



住まい

●新生活奨励金（市）

新規転入者が転入と同時に民間賃貸住宅に入居した場合、1年経過後から1世帯あたり最大30万円分の地域振興券を5年間に分割して交付します（※年齢により交付金額が異なります）。

●結婚新生活応援事業（市）

34歳以下の夫婦で、夫婦の合計所得が340万円未満で市内の新居に住む場合に、住居費及び引越費用の一部を補助します（最大30万円）。

●定住奨励金（市）

移住・定住される方に、住宅の新築や中古住宅の取得経費の一部を補助します（最大100万円＋子育て世帯加算あり）。

●定住促進住宅入居者家賃減額制度（市）

子育て世帯（満15歳以下の子どもの人数に応じた額、月額2,000円～最大5,000円）や新規転入者（入居階数に応じた額、月額5,000円又は7,000円）の家賃を減額します。

●3世代同居・近居促進事業（市）

多子世帯や新たに子育て世帯を含む3世代で同居または近居するための中古住宅の取得や改修する費用の一部を補助します（補助率1/5以内、上限40万円＋条件加算あり）。

●空き家バンク利活用推進事業（市）

空き家バンクの登録物件の所有者等を対象に改修や家財整理等に係る費用の一部を補助します（補助率1/2以内、上限50万円）。



松浦市の主な移住

子育て

●不妊治療費助成（市）

市内に居住する夫婦を対象に、不妊治療費の一部を助成します。

- ・特定不妊治療（上限 10 万円 / 1 回）
- ・一般不妊治療（上限 1 万円 / 1 回）

●子ども医療費助成（市）

高校生までの子どもを対象に、1 カ月 1 医療機関毎に 1 日 800 円（2 日以上受診の時は上限 1,600 円）を超える医療費（保険診療分）を助成します。調剤薬局分は保険適用分を全額助成します。

●保育料の減額制度（市）

- ① 3 歳未満児の保育料について、保育所等に同時在園の場合、第 2 子以降の保育料を無料とします。
- ② 3 歳以上児の給食（副食）費（主食費を除く）を上限 4,500 円（月額）まで市が負担します。

●みんなの子育て広場^{ウラッコ}（市）

子育て支援員が常駐し、幅広い世代が集まり遊べる子育て応援施設です（利用料無料）。

●児童館（市）

児童館はこどもたちの遊び場です。0 歳から高校生の子どもたちが自由に来館し利用できます。

※乳・幼児は保護者の付き添いが必要です。

●松浦高等学校支援事業（市）

松浦高校への就学時等の経済的負担を支援します。下宿費補助（月額 5,000 円～ 3 万円）や模試・資格試験の受験費用の一部補助（受験料の 1/2 以内）などがあります。



相談窓口

松浦市移住相談窓口（政策企画課内）

☎ 0956-72-1111

✉ seisaku@city.matsuura.lg.jp

西九州させぼ移住サポートプラザ

…長崎県・佐賀県の 12 市町による広域での相談窓口

☎ 0956-25-9251

✉ uji-turn@sasebo.lg.jp

ながさき移住サポートセンター（長崎本部）

☎ 095-894-3581

✉ iju@pref.nagasaki.lg.jp

ながさき移住サポートセンター（東京窓口）

☎ 080-7735-3852

✉ nagasaki@furusatokaiki.net

長崎県大阪事務所

☎ 06-6341-0012

✉ s01230@pref.nagasaki.lg.jp

ながさき UI ターン就職支援センター（福岡市）

☎ 080-8392-4936

✉ nagasakiuiturn-fu@pref.nagasaki.lg.jp

情報発信

青の大学

…ホームページや SNS で移住者紹介など行っています！詳しくは HP・Facebook・Instagram へ



紙面をスマホで撮影して

市外の家族・親戚・知人にも送ろう！！



うございます

県民表彰 社会福祉功労

本庄 圭子さん

(福島・播磨釜 84)



昭和34年12月から平成11年7月までの39年8か月間を保育士として、平成11年9月から現在まで、ひかりヶ丘保育園の園長として20年以上勤務されています。

特に、園児の歯科保健に力を入れ、平成7年から施設が始めたフッ化物洗口事業を継続して実施。また、平成30年4月には福島町中心市街地への施設移転に合わせて定員を増加し、地域の保育の必要量を確保するなど、地域の乳幼児の健全な保育環境づくりに尽力するとともに、社会福祉の増進に寄与されました。

県民表彰 産業功労(商工)

高橋 博之さん

(今福・北東2 74)



平成16年5月から令和元年10月までの15年6か月、松浦商工会議所の会頭を務められました。在任中は、西九州自動車道の早期事業化に向けて、県北3商工会議所(松浦、江迎、佐々)と連携し、積極的に要望活動を実施。また、観光の推進に尽力され、「第4回全国ほんもの体験フォーラムin長崎」の松浦市開催、「海鮮街道まつり」や「体験型旅行事業」の受け入れ拡大など、会の発展と会員の事業運営の発展等に尽力するとともに地域経済の振興に貢献されました。

令和2年度長崎県防火ポスターコンクール

令和2年度長崎県防火ポスターコンクールが開催され、市内から4人の児童が入賞を果たしました。このコンクールは、防火意識の高揚を図り、火災予防の啓発に活用する目的で、県内の小学4～6年生を対象に毎年実施されていて、今年は200作品の応募がありました。市内の入賞者は次のとおりです。

【最優秀賞】

本吉 愛美さん
(志佐小6年)

【優秀賞】

森 吉慶さん
(調川小6年)

【佳作】

松坂 丞純さん
(星鹿小5年)

野口 湊さん
(星鹿小5年)



▲【最優秀賞】
本吉愛美さんの作品

読書感想文コンクール 最優秀賞

御厨小学校5年の栗山優花さんが、第49回長崎県読書感想文コンクール小学校高学年の部において最優秀賞を受賞しました。



本コンクールには県内から小学校低学年、中学年、高学年の3部門に3,181点が寄せられました。

栗山さんは、自分と同じ小学5年生の主人公が、兄の姿を見て学び、気持ちの変化を描いた図書「兄ちゃんは戦国武将!」を読み、物語の主人公の性格や境遇を、姉がいる自分と照らし合わせて感想文を作成しました。

栗山さんは、「何度も書き直し、応募した。なかなかもらえない賞と聞いてうれしい」と話してくれました。

とめでおめ賞受

令和2年度ながさき水産業大賞（特別賞）

魅力ある経営体部門（経営強化の部）

株式会社 三陽 松浦営業所



▲表彰を受ける高橋利明副社長（左）
と久保川洋平次長

株式会社三陽松浦営業所（久保川洋平次長）は、アジの水揚げ日本一を誇る松浦魚市場で水揚げされたマアジを使用し、高性能の機器を導入した工場でアジフライを製造。松浦市の「アジフライの聖地」に関連したイベント等へアジフライを供給するとともに、独自の販路を開拓し、松浦産アジフライを広く販売。同社の協力により「アジフライの聖地」が定着し、今後さらなる認知度の向上と地域活性化が期待されることが評価されました。

令和2年度ながさき水産業大賞（特別賞）

魅力ある漁村地域部門

新松浦漁業協同組合青年部



▲表彰状を受け取る川下裕二部長（左）
と岩添信也さん

新松浦漁業協同組合青年部（川下裕二部長）は、磯根資源の減少や赤潮の発生などによる青年部員の危機感をきっかけに、平成25年から藻場保全活動を開始しました。漁場の調査や有害生物の除去、レンガブロックを活用して海藻を増殖させるなど着実に成果を出し、短期間で藻場が大きく回復。市販の安価な材料を用いる手法で汎用性が高く、他地区へ取り組みが普及することで、藻場回復の輪がさらに広がると評価されました。

日本自動車連盟（JAF）会員が選ぶ

イチオシ道の駅グランプリ 長崎県1位

松浦海のふるさと館



道の駅「松浦海のふるさと館」（上田知明支配人）が、「日本自動車連盟（JAF）会員が選ぶイチオシ道の駅グランプリ2020」で長崎県1位に輝きました。

このグランプリは、九州・沖縄でJAF会員優待サービスがある104か所の道の駅の中から、イチオシもしくは行ってみたい道の駅を募集。同駅には149票の投票があり、総合11位、長崎県内11か所の中から1位を獲得しました。

11月12日には、JAF長崎支部の松原啓之事務所長から記念の盾が手渡されました。

地元製菓とコラボ「おいしい認証品」を販売

今福小学校3年生児童24人がデザインして作成した「おいしいシール」の発表が11月13日、同校の学習発表会「かじのは祭」の中で行われました。

この取り組みは、地域に根差したお菓子屋さんにも協力してもらい、今福の食の魅力を発信したいという思いから、総合的な学習の一環として実現したものです。

この日は、同校体育館で地元の福井製菓・百枝製菓とコラボして、焼きリンゴ・丸ポーロに「おいしいシール」を貼って販売しました。



自分の気持ちを絵手紙に

鷹島郵便局（末吉史彦局長）は11月9日と10日の2日間、鷹島小学校の全児童を対象に絵手紙教室を開催しました。

同教室は3年前に始まり、鷹島公民館まつりや保育園などで実施されています。

この日は初めて学校で開催。低学年はクレパス、高学年は青墨や水彩絵の具を使い、野菜や花などを題材にして、家族への想いを絵手紙にしました。

作成された絵手紙は、鷹島公民館まつりに展示後、市役所に展示されています。



早めの点灯街頭キャンペーン

日没時間が早くなる秋以降の夕暮れ時の交通事故を防ごうと、松浦警察署や松浦地区交通安全協会などの会員ら約50人が11月10日、早めのライト点灯や前照灯のこまめな切り替えを呼びかけるキャンペーンを実施しました。

この日は、犬塚尚男署長が、志佐小学校6年生6人を早めの点灯を促す「松浦ジュニアDJポリス」に任命。児童たちはパトカーのマイクで行き交う車に早めの点灯を呼びかけ、参加会員らはパネルなどでドライバーに対しライト点灯を呼びかけました。



給食と動画で交流

松浦市と北海道鷹栖町は「ホークス交流事業」として、児童の相互派遣を実施していますが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となり、給食と動画で交流を行いました。

鷹島小、中学校では11月10日、給食に鷹栖町から届いた米粉のシフォンケーキが提供され、20日には松浦のアジフライが鷹栖町の小中学校で提供されました。また、児童たちは動画をとおして、「一緒に頑張ろう!」「前向きに過ごそう」などメッセージを送り合いました。



▶ (左) 鷹島小の児童がシフォンケーキを食べる
(右) アジフライを食べる鷹栖町の児童

豊漁と安全を祈願

松浦魚市場魚霊供養会（吉田光也世話人代表）は11月16日、松浦魚市場でお魚供養および恵比寿祭りを開きました。

この祭りは、大漁や航海安全を祈願するため毎年開催されています。

この日は、魚市場の関係者約60人が参列し、恵比寿像の前で神事を執り行ったあと、タイやアジ、サバなどを放流し、豊漁を祈りました。



戦没者追悼式 恒久平和を願う

令和2年度戦没者追悼式が11月13日、文化会館で執り行われました。

式には、遺族や関係者、松浦高校の生徒など約100人が参列。遺族代表などが祭壇に献花や献吟、献奏を捧げ、1,176柱の冥福を祈りました。

松浦市連合遺族会の八谷健司会長は「終戦から75年目を迎えました。大戦で学んだ教訓、平和の尊さ、戦争の悲惨さを次の世代に語り継ぎ、世界平和の実現に尽力していきたいです」と追悼の詞を述べました。



税に関する作文入賞者表彰

「税について考える週間」（11月11日～17日）の一環として、松浦市租税教育推進協議会（友田吉泰会長）などが中学生と高校生を対象に募集した「税に関する作文」の入賞者表彰式が11月16日、生涯学習センターで行われました。

この作文の募集は、将来を担う中学生や高校生が税に関する関心を高め、税について正しい理解を深めてもらうことを目的としています。今回は平戸税務署管内から1,201点の応募があり、本市からは5点が入賞しました。入賞者は次の通りです（敬称略）。



【高校生】

《松浦市租税教育推進協議会会長賞》

中原志津佳（松浦高校1年）

《松浦市租税教育推進協議会優秀賞》

今里あかり（松浦高校1年）

井元 紗羽（松浦高校1年）

【中学生】

《松浦市租税教育推進協議会会長賞》

藤田 葵^{まとは}（御厨中3年）

《平戸税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞》

小野 純^{じゅんせい}（志佐中3年）

土砂災害に備えて

松浦市消防本部は、11月24日と25日の2日間、松浦建設株式会社（上迫秀人代表取締役）の協力のもと、土砂災害の発生に備えて救助訓練を実施しました。

24日の訓練には、救助隊8名と同社の4名が参加し、大雨に伴う家屋倒壊や土砂崩れに巻き込まれた事故を想定し、スコップや重機を使った被災者の救出方法を確認しました。また、被災者の周囲を板で囲み、救助中の二次災害や事故を未然に防ぐ方法などを、繰り返し訓練しました。



宮中献穀事業 献穀記念米を贈呈

宮中献穀松浦市奉賛会は11月16日、長崎県知事へ宮中献穀米の献納報告を行いました。

献穀米は、11月23日に開催された、宮中祭祀・新嘗祭（収穫への感謝と翌年の豊穡を祈願する宮中行事）に献上されました。

この日は、献穀者である松本元行さんと、耕作長の太田黒正司さんが県庁を訪れ、献納報告とともに、10月に1粒ずつ選別し今福神社で清祓いを済ませた献穀記念米を贈呈しました。

▶ 県庁を訪問した松本さん（中央）と太田黒さん（左から2人目）



優良な従業員を表彰

第33回勤労者の祭典（松浦市商工業労政推進協議会主催）が11月25日、文化会館で開催されました。

この祭典では、毎年長きにわたり事業所に勤務されている優良な従業員を表彰しています。今年も、勤続20年以上の6人、15年以上の3人、5年以上の1人の合計10人が表彰を受けました。

優良従業員表彰式では、受賞者を代表し松本清哉さん（中興化成工業株式会社）が謝辞を述べました。（写真）



バス停にベンチを寄贈

吉永光子さん（志佐・白浜団地）は、^{ひのまえ}日前バス停（志佐・白浜免）にベンチ2台を寄贈しました。

以前から同バス停周辺を自主的に清掃している吉永さんは今年9月、2度の台風で停留所のベンチが破損していることを発見。お年寄りや子どもたちがバスを待つ際に使用してほしいと、自費で購入しました。

吉永さんは「バスを待つだけでなく、駅伝の応援等にも地域の人が使う。大事に使ってほしい」と話してくれました。



養殖トラフグが給食に登場

新松浦漁業協同組合は、松浦の養殖トラフグを身近に感じてもらいたいと、市内全小中学校の児童・生徒にトラフグのから揚げを振る舞いました。

この取り組みは、生産量全国1位である松浦市の養殖トラフグを子どもたちに知ってもらいたいと、平成25年から始まりました。

御厨小学校では11月27日に提供され、5年生29人が、生産者から松浦市が養殖トラフグの産地であることや養殖方法などの説明を受けた後、地元のトラフグを味わいました。



鷹島で水産教室

県主催の水産教室が11月25日、鷹島小学校の5年生21名を対象に新松浦漁業協同組合鷹島支所荷捌所で開催されました。

この教室は、漁業の担い手確保や育成を支持する事業の一環として毎年開催されています。

児童たちは、漁に使うロープの結び方やマグロの養殖について学んだ後、トラフグの歯切りを見学。講師からのクイズに答えるなど、楽しみながら学習しました。

教室の最後には、包丁を使って魚のさばき方や調理方法を学習し、地元の魚を味わいました。



大しめ縄が奉納されました

笛吹神社例大祭が12月6日に行われ、大しめ縄が奉納されました。

大しめ縄作りは、人手や手間を要する作業で、毎年地区の住民が協力しあい、江戸時代から守り続けられている伝統行事です。

この日は、^{うどまぶし}烏渡伏地区、^{ひかくし}笛吹・日隠地区の住民約30人が稲わらを持ち寄り、長さ約7疋、重さ約300キロの大しめ縄を完成させ、鳥居の傍に立つマキの木の間に張られました。

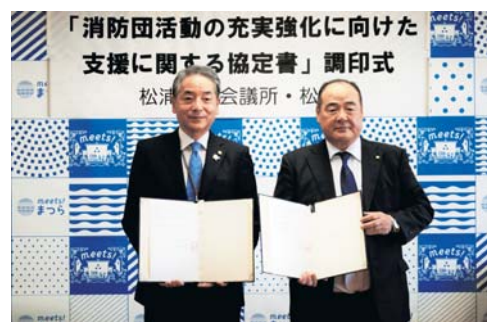


消防団活動を支援する協定を締結

松浦商工会議所（稲沢文員会頭）と市は12月2日、消防団活動の充実強化に向けた支援に関する協定を結びました。

この協定は、各事業所が従業員に対し、消防団活動のための勤務配慮や入団呼びかけを行い、市が協力事業所を公表、表彰する取り組みで、消防団員の確保と活動を円滑に進めることを目的としています。

協定を結んだ稲沢会頭は「近年は災害が多く、行政だけの働きでは安全安心な暮らしは実現できない。我々も協力したい」と話しました。



今福イルミネーション

松浦商工会議所今福支部が12月5日、今福川横の河川公園でイルミネーションの点灯を行いました。

この取り組みは、町を元気づけるために同支部が主体となって実施しているもので、今年で4回目を迎えました。

毎年、ぜんざいの無料配布やミニライブが企画されている同イベントですが、今年は点灯のみの実施となりました。イルミネーションは、1月16日まで点灯される予定です。



第2回M・TRESURE CUP

第2回M・TRESURE CUP (エム・トレジャーカップ) 小学校サッカー大会 (松浦市サッカー協会主催) が12月6日、つきの島グラウンドで開催されました。

この日は、市内だけでなく、佐世保市や平戸市から8チーム約100人の小学生が参加し、会場は大いに盛り上がりました。

大会成績は、次のとおりです。

【優勝】白岳SS (平戸市)

【準優勝】FC比良戸 (平戸市)

【3位】TEAM DAY (佐世保市)



第73回全国高等学校バスケットボール選手権大会 (ウィンターカップ) 出場!

佐世保工業高校バスケ部2年
松永 ^{はると} 陽大さん (志佐・立町)

第73回全国高等学校バスケットボール選手権大会 (ウィンターカップ) 長崎県予選会が10月24日～26日に開催され、松永さんが在籍する佐世保工業高校が4年ぶり2回目の優勝を果たし、12月23日から東京都で開催された全国大会に出場しました。

大会前、松永さんは「バスケットボールができることに感謝し、チームスローガンの「走破」を胸に長崎県代表として全国ベスト8を目指します」と抱負を語りました。



第44回全日本U-12サッカー選手権大会出場!

CAセレスト
渡邊 ^{かずし} 航志さん (志佐・辻ノ尾)

全日本U-12サッカー選手権大会長崎県大会が11月7日、14日、21日開催され、渡邊さん (志佐小・6年) が所属するCAセレストが初優勝し、12月26日から鹿児島県で開催された全国大会に出場しました。

大会前、渡邊さんは「全国大会では、チーム一丸となって1次ラウンドを突破し決勝ラウンドに進みたい。キャプテンとしてもみんなに声をかけ、プレーしたいです」と話してくれました。



※イベントは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期または中止する場合があります



国際交流活動inまつうら

第10回オーストラリア・デー・イベント 参加者募集!

例年開催しているオーストラリア・デー・イベントを、今年は姉妹都市・マッカイ市とのビデオ通話を中心とした内容で開催します。オーストラリアの建国を一緒にお祝いしませんか？

【日 時】令和3年1月24日（日）午前10時45分～午後0時

【場 所】松浦市役所 市民ホール

【内 容】姉妹都市・マッカイ市とのビデオ通話

写真撮影、オーストラリアに関連するおみやげの配布

【対 象】松浦市民の皆さん（年齢不問） 【定 員】50人（先着順）

【申込方法】電話で生涯学習課にお申込みください ☎ 72-1111（内線 340）

【申込受付期間】令和3年1月5日（火）～15日（金）午前9時～午後5時

* 事前申込みされていない人は、当日参加できません。

* イベント中に撮影した写真は、マッカイ市にて姉妹都市交流を支えている団体「シスター・シティーズ・マッカイ」へ送信します。また、フェイスブック、市のホームページ、市報等広報誌や次回の参加者募集チラシ等に掲載する場合があります。



わたしたちの郷土

～文化財は地域の宝～

鷹島海底遺跡調査開始40周年記念シリーズ番外編②

「元寇サミット - 元寇にゆかりある地域の交流促進 -」交流宣言を行いました

11月8日（日）に開催した元寇サミットは、市内外から約350名が来場し、盛会のうちに終了しました。特別企画として、アニメ化もされている「アンゴルモア元寇合戦記」著者 たかぎ七彦先生を交えてのトークショーを実施しました。トークショーでは、元寇をテーマに漫画を描いた経緯や、こだわり・想いを語っていただきました。登壇者で、鷹島海底遺跡の調査に携わる琉球大学池田榮史教授、九州大学大学院佐伯弘次教授からは、アンゴルモアに描かれている描写をもとに、元寇について詳しく掘り下げて紹介していただきました。

続いて、対馬市の比田勝市長、壱岐市の白川市長、松浦市の友田市長による、元寇をテーマとしたサミットを行いました。サミットでは、元寇の歴史を有機的に結び付け、連携を図るとともに、この3市を核として国内外へその取り組みを拡大していくことを確認しました。また、それぞれの地域づくりに活用すべく、元寇の歴史を通して、交流を促進することとし、交流宣言にそれぞれの市長が署名を行いました。（写真）



そのほか、3市のPRブース、市内の菓子組合による元寇で使用された武器「てつほう」に関連するお菓子の新品などを販売するコーナーにも、沢山の方にお立ち寄りいただきました。

問合せ先 文化財課文化財係 ☎内線 356

競争入札参加資格審査申請書の受付開始

問 建設課管理係 ☎内線209
 会計課管財係 ☎内線103
 農林課農林整備係 ☎内線222

令和3・4年度における本市の建設工事および測量・建設コンサルタント業務等、物品・役務の提供等、森林整備作業に係る競争入札参加資格審査申請書を受け付けます。

【受付期間】
 令和3年1月15日(金)～2月26日(金)

※土・日・祝日を除く

【受付時間】
 午前8時30分～午後5時

【受付場所】

○建設工事及び測量・建設コンサルタント業務等
 建設課管理係

☎内線209

○物品・役務の提供等
 会計課管財係

☎内線103

○森林整備作業

農林課農林整備係

☎内線222

【提出方法】

申請書を市ホームページよりダウンロードし、必要事項を記入・添付の上、上記まで持参または郵送してください。郵送で提出する場合は、受付票返送のため返信用封筒(切手貼付)またはハガキを同封してください。

※ホームページからのダウンロードが不可能な場合は、受付場所および福島支所・鷹島支所にて申請書をお受け取りください。



市営住宅への入居者を募集します！

問 都市計画課住宅係 内線 214・217・234
 福島支所地域振興課 内線 602-34
 鷹島支所地域振興課 内線 603-23

【募集住宅一覧】

種別	場所	住宅名	棟号	家賃
公営住宅	志佐町	白浜団地	1-5棟1号	12,400円～18,500円
	福島町	福崎団地	C棟201号	19,600円～29,100円
			B棟102号(特定公共賃貸住宅)	46,000円
鷹島町	中通団地	B棟102号	19,000円～28,300円	
定住促進住宅	御厨町	御厨上坊団地	2棟307号	30,000円
	志佐町	高野松山団地	1棟408号	23,000円
			2棟105号	29,000円
	調川町	調川宮ノ前団地	1棟104号・2棟506号	29,500円
	今福町	今福梶の葉団地	B棟5号6号	52,200円
福島町	福島原団地	1号	21,000円	

※定住促進住宅(今福梶の葉団地除く)は、駐車場がありませんので、近隣の民間駐車場をご利用ください。

【公募期間】令和3年1月8日(金)～27日(水) ※土日祝除く

【受付時間】午前8時30分～午後5時15分 【受付場所】都市計画課住宅係および各支所

※入居時期は3月末頃の予定です。※入居者資格、および申込方法、家賃等の詳細はお問い合わせください。

定住促進住宅の2つの特典！最大で月額12,000円の家賃を減額

- ①子育て支援減額 満15才以下のお子さんがある世帯
 1人(2,000円減額)、2人(4,000円減額)、3人以上(5,000円減額)
- ②市外からの転入者への減額
 3年以上市外に居住していた人で、令和2年度から令和4年度までに入居される人(入居後3年間)
 1～4階(5,000円減額) 5階(7,000円減額)

パブリックコメントを実施します。

本市の各施策に関する基本的な計画等の策定にあたり、パブリックコメントを実施します。意見を募集する案件は次のとおりです。

「第6期松浦市障害福祉計画・第2期松浦市障害児福祉計画」

☎ 福祉事務所障害福祉係 ☎ 内線 198

【意見募集期間】令和3年1月6日(水)～2月5日(金)

【計画(案)の閲覧場所】

福祉事務所および市内各支所・出張所、ホームページ

【窓口への提出】問合せ先および各支所・出張所へ提出してください。(閉庁日を除く)

【郵送】〒859-4598 松浦市志佐町里免365番地 福祉事務所障害福祉係宛て

【FAX・メール宛て先】

FAX 0956-72-1115 ✉ fukusi@city.matsuura.lg.jp

※お寄せいただいたご意見については、個人情報を除き、すべて公開される可能性があることをご了承ください。

「第8期松浦市介護保険事業計画・高齢者福祉計画」

☎ 長寿介護課介護保険係 ☎ 内線 154

【意見募集期間】令和3年1月6日(水)～2月5日(金)

【計画(案)の閲覧場所】

長寿介護課および市内各支所・出張所、ホームページ

【窓口への提出】問合せ先および各支所・出張所へ提出してください。(閉庁日を除く)

【郵送】〒859-4598 松浦市志佐町里免365番地 長寿介護課介護保険係宛て

【FAX・メール宛て先】

FAX 0956-73-0022 ✉ chouju@city.matsuura.lg.jp

※お寄せいただいたご意見については、個人情報を除き、すべて公開される可能性があることをご了承ください。

すこやか青プラザ（市民福祉総合プラザ） 1階交流スペースの愛称を募集します !!

子どもから高齢者まで、全ての市民が安心して気軽に利用できるすこやか青プラザ1階交流スペースに、多くの市民の皆さんに親しみをもって利用してもらうため、愛称を募集します。

【応募資格】 市内在住の人

【募集期間】 令和3年1月4日(月)～2月26日(金)

※当日消印有効

【特典】 最優秀賞1点 賞品を贈呈(予定)

【募集内容】 ①すこやか青プラザ1階交流スペースの愛称 ②愛称の説明(理由、意味など)

【応募方法】 募集内容①・②、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記載し、封書、はがき、FAXでお送りください。(様式は問いません。)

※必要事項の記載が無い場合無効となる場合があります。

また、すこやか青プラザにも募集箱を設置しますので、投函してください。

【愛称発表】 受賞者本人に通知するとともに市報、市ホームページなどで発表します。

【応募・問い合わせ先】

〒859-4598 松浦市志佐町里免365番地 松浦市役所会計課

☎ 0956-72-1111 (内線102) FAX 0956-72-3179

※交流スペースについて

利用日…年末・年始(12月29日～1月3日)を除く毎日

利用時間…午前8時30分～午後8時



受診はお済みですか？

問 健康ほけん課健康推進係

☎内線168

各がん検診および歯周疾患検診の受診期間は2月末までとなっています。

対象者でまだ受診がお済みでない人は、早めの受診をお願いします。

【対象者】

※対象の人へ4月～5月に受診券を送付しています。

○胃がん内視鏡検診（年度末年齢50歳以上の偶数年齢の人で申請をした人）

○乳がん検診（年度末年齢41歳の人および40歳以上74歳以下の偶数年齢の女性で申請をした人）

○子宮がん検診（年度末年齢21歳の人および20歳以上74歳以下の偶数年齢の女性で申請をした人）

○歯周疾患検診（年度末年齢40、50、60、70歳の人）

【自己負担金】

○胃がん内視鏡検診2,000円

○乳がん検診
41歳 無料

40～49歳 1,500円
50～74歳 1,100円

○子宮がん検診

21歳 無料

20歳～74歳 1,000円

○歯周疾患検診：無料

【実施期間】

令和3年2月28日（日）まで

※各検診の実施医療機関については、受診券に同封しています。



就学援助

問 各学校または教育総務課

☎内線348

福島分室 ☎0955-47-3111

鷹島分室 ☎0955-48-3111

松浦市内に在住し、市内の小・中学校に通うお子さんのいる世帯で、経済的な理由により、義務教育に必要な学用品費・給食費などの支払いにお困りのご家庭に対して、その費用を援助する制度があります。

来年度の援助を希望される人は、各学校と教育委員会に申請書類を準備していただきます。お問合わせください。
なお、現在援助を受けている人で、引き続き援助を希望される人も申請手続きが必要です。

※令和3年4月に松浦市立小・中学校に入学予定のお子さまの保護者で就学援助の要件に該当し、申請後認定された人に新入学用品費を入学前（3月）に支給いたします。

申請期限 令和3年2月3日（水）

イベント中止のお知らせ

毎年恒例として開催しておりました下記の大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止します。

出場を楽しみにされていた皆さんには、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますよう、お願いします。

●福島町一周駅伝大会

教育委員会福島分室 ☎0955-47-3111

●鷹島町リレーマラソン大会

教育委員会鷹島分室 ☎0955-48-3111

調川公民館が新築移転します

問 生涯学習課社会教育係 ☎内線 341

新しい松浦市調川公民館（所在地：調川町下免592番地7）が、令和3年1月4日から供用開始になります。

新施設は平屋建てで全館バリアフリーです。また、図書室、講堂、講座室、調理実習室、多目的トイレなどが整備され、公民館・市役所調川出張所事務室が併設されます。

※予約等については、公民館へお尋ねください。





全国の高校なぎなた部員を支援するため8月19日から11月17日までの91日間で実施した『アオナツプロジェクト』について、ご報告します。

プロジェクトで集まった寄付額は、5,269,000円となり、全国各地の延べ286人の方々から温かいメッセージとともに、ご支援をいただきました。目標金額には到達できませんでしたが、このご支援をもとに全国の高校なぎなた部員へ記念品を送付します。記念品については、手ぬぐいを全学年に、ポロシャツを3年生にお贈りします。ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

問 政策企画課ふるさと納税・魅力発信室
☎内線305

アオナツプロジェクトのご報告

元寇に眠る歴史！ 元寇のタイムカプセル引き揚げプロジェクト ～過去を現代に！そして未来へ残せ！～

鷹島沖では、昭和55年度から水中考古学の学術調査が継続的に行われており、40年を迎えました。鷹島南岸海域からは、鎌倉時代の陶磁器をはじめ、2隻の元軍の船が発見されており、「元寇の島」として注目を集めています。

今回、「元寇のタイムカプセル引き揚げプロジェクト」として、クラウドファンディングを実施し、平成25年に確認された「木製いかり」を引き揚げます。

皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



- ▶実施期間 令和2年11月20日（金）～令和3年2月17日（水）
- ▶目標金額 1,000万円
- ▶寄付者の特典 特典① 木製いかり引き揚げ船上見学ツアー
(抽選で40名、ただし実費は負担いただきます。)
- 特典② 埋蔵文化財センター入館料5年間無料（寄付者全員）

▶寄付金の使い方

- 引き揚げにかかるダイバーの確保や船・機材の借り上げ、記録作業
- 海域の環境保全にかかる資材の購入
- 引き揚げた「いかり」の保存処理

▶プロジェクトサイト

ふるさとチョイス (<https://www.furusato-tax.jp/gcf/1129>)

※松浦市在住の人には、返礼品がありません。税控除のみ適用となります。



問 文化財課文化財係、政策企画課ふるさと納税・魅力発信室
☎0956-72-1111 FAX0956-72-1115

第16回松浦市民駅伝大会 出場チームを募集します！

※小学生・幼児の部 新設

問 生涯学習課スポーツ振興係 ☎内線 312

【日時】2月28日(日) 第1部：午前9時30分スタート 第2部：午後0時スタート

【参加資格(5部門)とチーム編成】

	部門	参加資格	チーム編成
第1部	一般の部	16歳以上の市内在住・在勤の社会人及び市内現住の大学生・専門学生等で編成されたチーム。	12人以内(監督1人・選手8人・補欠3人) ※監督兼選手可
	高校生の部	北松・平戸・松浦地区の高校に在籍する生徒で編成されたチーム。	12人以内
	中学生の部	市立中学校単位で編成されたチーム(各校2チームまで)。	(監督1人・選手8人・補欠3人)
第2部	小学生の部	市立小学校単位もしくは市内クラブチーム単位で編成されたチーム。	9人以内(監督1人・選手6～8人)
	幼児の部	市内の幼稚園・保育園等に在籍する園児で編成されたチーム。	13人以内(監督1人・選手8～12人)

【コース】

《第1部》【一般・高校生・中学生の部】(8区間 23.4 km)

【前半】じげもん市場前→よかところ前→海光園前→発電所前バス停→市役所前

【後半】市役所前→つきの島公園前→調川道路公園前→今福漁港漁民集会所横→松浦市野球場入口

《第2部》【小学生の部】(4.8 km) …240m(松浦高校グラウンド外周) × 20周(1ターン=1周)

※走順ならびに走行回数は自由。ただし、1人1周以上走らなければならない。

【幼児の部】(1.2 km) …240m(松浦高校グラウンド外周) × 5周(1ターン=1/3周)

※走順ならびに走行回数は自由。ただし、1人1/3周以上走らなければならない。

【申込方法】 申込書に必要事項を記入し、参加料をご持参のうえ、生涯学習課へお申し込みください。申込関係書類は、生涯学習課および福島・鷹島分室、各市立公民館に設置しています。また、市ホームページからもダウンロードできます。

【参加料】 第1部 1,500円 / 第2部 1,000円 ※1日保険料込み

【申込期間】 令和3年1月12日(火)～2月8日(月)

※応援の皆さまへお願い

近年、各地の駅伝大会において選手が車やバイクと接触する事故が多発しております。

本大会の開催にあたり、選手の皆さまがより安全な環境で競技することができるように、下記について、ご理解とご協力をお願いいたします。

1. 応援できる場所と駐車場について

○前半ゴール・後半スタート(市役所前) 駐車場:松浦市文化会館 ※午前9時30分までに駐車してください。

○後半ゴール(松浦市野球場) 駐車場:松浦市野球場第2駐車場(奥) ※午前11時までに駐車してください。

※レースが開始してからの移動、駐車はご遠慮ください。

～前半ゴール、後半ゴール以外の場所で応援する場合～

・車での移動は禁止いたします。(駐車場無し・路肩や私有地への駐車は厳禁)

・徒歩もしくは公共交通機関で移動してください。・通行量が少ない安全な場所で周囲に十分注意してください。

2. 新型コロナウイルス感染症拡大防止策について

・応援の際は、必ずマスクを着用してください。・大声での会話や声援はご遠慮ください。

・接触確認アプリ(COCOA)のダウンロードにご協力ください。・体調不良の人の参加応援はご遠慮下さい。

償却資産（固定資産税）の申告について

問 税務課固定資産税係

☎内線 111、112

令和3年1月1日現在、市内に償却資産（事業用資産）を持っている個人または法人は、令和3年2月1日（月）までに申告してください。

令和2年に申告した個人・法人には、あらかじめ「償却資産申告書」を送付していますが、新規に事業を始めた人は、右記の問合わせ先へ申告書を請求してください。

なお、市報12月号に掲載の「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う固定資産税の軽減措置」に該当する中小事業者等も、2月1日（月）までに忘れず申告してください。

令和3年度市県民税・国民健康保険税の申告

問 税務課市民税係

☎内線 113

令和3年度の申告受付は、新型コロナウイルスなどの感染症対策から来場者、受付職員の安全を考慮し、従来への受付日数を削減し、1日の入場者数に制限等を設ける予定です。

また、簡易申告書に加えて、市県民税申告書を全戸配布する予定です。来場者の集中緩和等のためにも、郵送による申告書提出にご協力をよろしくお願います。

詳しい日程および入場者数の制限、郵送による申告書の提出方法については、市報2月号、松浦市ホームページ（2月1日以降）でお知らせします。



健康はお口の中から ～みんなで守ろう 子どもの歯～

問 子育て・こども課 子育て支援係 ☎内線 197

むし歯や歯周病などの歯科疾患は、進行することによって歯を失うことにつながるため、食生活や社会生活に支障をきたし、全身の健康にも影響を与えます。

厚生労働省が発表した平成28年度の歯科実態調査の結果によると、80歳になっても自分の歯が20本以上ある^{はちまるにいまる}8020を達成した人の割合が、5年前の調査の40.2%から51.2%に増加していることがわかりました。

一方で松浦市は、令和元年度1歳6か月児健診での一人当たりのむし歯の本数は、0.15本、また3歳児健診での一人当たりのむし歯の本数も0.92本で県内で2番目に多い結果でした。80歳で20本以上の歯を持ち続けるためには、乳幼児期からのむし歯予防が重要です。

むし歯を予防するためには、

- ①むし歯のすみかとなる歯垢（プラーク）を歯ブラシで取り除きましょう。
- ②むし歯菌の養分になるもの（糖質）を減らすために、間食の回数や砂糖の量を減らしましょう。
- ③強い歯を作るために、ミネラルを豊富に含んだバランスの良い食事をしましょう。
- ④よく噛んで食べましょう。
- ⑤フッ化物を利用して歯を丈夫にし、むし歯になりにくい歯をつくりましょう。



子育て・こども課では保健センターにおいて、1歳6か月児健診受診後から就学前までの幼児を対象に、2か月に1回、幼児歯科相談を実施しフッ化物塗布をしています。鷹島地区、福島地区では1歳から就学前の幼児を対象に、年に2回歯科健診を実施し、フッ化物塗布をしています。また、市内の保育園・認定こども園では、年中・年長の希望者を対象に、フッ化物洗口も実施しています。

乳幼児の歯の健康を守るためには、周囲の大人も口腔内の健康を保ち、むし歯菌が感染しないように努めることが重要です。

平戸税務署からのお知らせ

問 平戸税務署

☎0950-23-2131

【令和2年分確定申告について】

令和2年分の確定申告においては、確定申告会場の混雑を回避するため、状況に応じて早めに受付を終了し後日の来場をお願いする場合があります。ご理解、ご協力をお願いします。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、**ご自宅からe-Taxをご利用ください。**

【公的年金受給者の方】

新型コロナウイルス感染症対策の一環として、本年は、公的年金を受給されている人を主な対象として、令和3年2月16日より前から申告相談を受けていますので、公的年金等の源泉徴収票など申告に必要な書類が揃ったら、平戸税務署にお越しください。

令和2年度自衛官等試験・会場のお知らせ

問 自衛隊長崎地方協力本部佐世保出張所

☎0956-23-1231

第5回自衛官候補生を募集しています。

【募集項目】

自衛官候補生

【応募資格】

18歳以上33歳未満

ただし、32歳の人は、採用予定月の1日から起算して3月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していないものに限る。

【筆記・口述試験日】

令和3年2月11日（木・祝）

【場所】

大村駐屯地（予定）

※身体検査も同じ日程と場所になります。

【受付締切】

令和3年2月3日（水）

国民年金基金加入のご案内

問 全国国民年金基金長崎支部

☎0120-65-4192

国民年金基金は、国民年金に上乗せして加入し、税金の優遇を受けながらより充実した年金を受けられる積立方式の公的な年金です。

【国民年金基金の特徴】

①基本は終身年金で、万一の時にはご遺族に一時金が支払われます（B型を除く）。

②掛金全額が「社会保険料控除」の対象で、受け取る年金は「公的年金等控除」の対象です。

③掛け金は一時停止や増減もでき、無理なく続けられます。

【加入対象者】

①20～60歳未満の第1号被保険者（国民年金保険料の免除を受けている人・農業者年金の人など一部除かれ

ます）

②国民年金の任意加入者（加入期間が40年未満の人や海外在住の人）

里親出前講座

問 長崎県里親育成センター「すくすく」

☎0957-53-7343

県では里親制度を知ってもらうために出前講座を開催しています。制度の概要や里親体験談を聞く事ができます。

【日時】

令和3年2月3日（水）

午後2時～3時

【場所】

市役所市民ホール

【参加料】 無料

【申込】 不要

ちゅんちゅんネットのWi-Fiインターネットは（光30コース又はプレミアムコース）※期間限定キャンペーン適用

月額3,000円（税別）

Wi-Fiモデム機器リース料・プロバイダ料・通信料 込み!

定額月額利用料だから安心でチューン!



星鹿・御厨一部エリア拡大中につき、初期費用無料キャンペーン実施中!

地元企業ならではの! 顔が見える安心サポート

西海テレビちゅんちゅんネット代理店 (代理店届出番号: 第J1900811号)

松浦ケーブル株式会社

松浦市志佐町浦免1530-5 TEL 0956-73-4002

ちゅんちゅんネットはケーブルテレビの専用回線を利用したインターネットサービスです

無料法律相談会

問 田中亮法律事務所

☎ 0956-76-7125

FAX 0956-76-7126

法律に関する無料相談会
を開催します。相談したい
人は、事前に電話で予約し
てください。

【日時】

○令和3年1月14日（木）

午前10時～午後5時

○令和3年1月28日（木）

午後1時～5時

【場所】

市役所2階第2会議室

【主催】

田中亮法律事務所

【予約】

総務課行政係

☎ 0956-72-1111

(内線321)

消費生活センターだより

問 松浦市消費生活センター ☎内線 180

簡単に高額収入を得られるという副業や投資の儲け話に注意 !! ～インターネット等で取引される *情報商材のトラブルが急増～

「高額収入を得る方法を教えるという広告を見て連絡をしたところ、高額な契約をすれば副業や投資等で儲けることができるノウハウを教えると勧誘されたが、実際は説明と異なり儲からない」等という相談が増えています。

* 情報商材…インターネットの通信販売等で、副業、投資やギャンブル等で高額収入を得られるためのノウハウと称して販売される情報

【事例】

- ・ 安価な情報商材を購入し、さらに高額な契約を勧められたが、約束のサポートがない。
- ・ SNS をきっかけに情報商材を購入したが、内容が説明と異なるうえに儲からない。
- ・ 求人サイトで「在宅で稼げる。返金保証」とあり契約したが稼げず返金も拒否された。
- ・ 仮想通貨の儲け話に興味を持ち高額な契約をしたが、サービスの提供が無い。

【一言アドバイス】

- ・ 情報商材は契約前に中身を確認することはできません。怪しいと思ったら連絡しないでください。
- ・ 高額な契約を勧誘されたり、話が違うと思ったら、きっぱりと契約を断ってください。
- ・ クレジットカードでの高額決済や借金をしてまで契約をしないでください。

おかしいなと思ったときは、消費生活センターにご相談ください。
消費生活センターでは、市民相談も受け付けております。

やっってよかった!
あったかお風呂
お風呂の取替・リフォーム
☎ 0120-723-718 〒859-4502 松浦市志佐町里免 315-4 (株)グッド・ハウス

第18回長崎県ねりんピック参加者募集

問 (公財) 長崎県すこやか長寿財団
☎095-847-5212

県内在住の60歳以上(昭和37年4月1日以前に生まれた方)の人を対象にしたスポーツと文化活動の祭典です。

●スポーツ交流大会

- 【種目】
・ボウリング 4月24日(土)
・ゴルフ 4月28日(水)
・卓球他14種目 5月15日(土)
・ソフトボール

5月15日(土)、16日(日)

【申込締切】

1月4日(月)～3月1日(月)
※次の種目は申込締切日が異なります。

ボウリング

1月4日(月)～3月23日(火)
ゴルフ

3月29日(月)～4月12日(月)

●文化交流大会

○申込締切3月23日(火)

《囲碁交流大会》

【対象】

愛好者(15歳以下も可)

【日程・場所】

5月15日(土)

長崎県勤労福祉会館

《ふれあい三世代交流将棋大会》

【対象】

愛好者

(ねりんピッククラスのみ開催)

【日程・場所】

5月16日(日)

三菱記念会館

《健康マージャン交流大会》

【対象】

愛好者

【日程・場所】

5月16日(日)

マージャンハウスいであみ

《生きがい作品展》

【対象】

アマチュアの方

【日程・場所】

6月3日(木)～6日(日)

長崎県美術館県民ギャラリー

【部門】

絵画、写真、書、工芸・彫刻

※出品は1部門につき1点

【申込締切】

4月30日(金)

※参加料等は種目によって異なります。

松浦市文化会館からのお知らせ

問 松浦市文化会館
☎0956-72-5758

映画上映会を実施します。

【作品】

ディズニー×ピクサー「リメンバー・ミー」

【日時】令和3年3月7日(日)

(午前の部) 開場9時45分 開演10時30分

(午後の部) 開場1時15分 開演2時

【会場】文化会館 ゆめホール

【入場料】無料 全席自由席

【申込開始】令和3年1月10日(日)

【申込方法】文化会館窓口または電話

※原則事前予約制です。

定員に達し次第締め切りといたします。

感染症対策にご協力ください。

第10回文化公演

問 松浦市文化協会事務局
☎0956-72-1650

舞台発表、作品展示のほか、10回目を記念し特別イベントなどを実施します。

【日時】令和3年2月7日(日) 午前10時開演

【会場】文化会館 ゆめホール(入場無料)

【特別イベント】「釜蓋かぶせ」「大般若」

【特別企画】松浦の民話「元軍の残した釈迦像」

【舞台発表】村上三絃道由梨世会、プアナニ松浦、

箏曲松実会、松浦市民合唱団、

詩吟朗詠錦城会福島支部、伊優会、

肥前玄蕃太鼓の会

【作品展示】俳句、生花、絵手紙、工芸品など

【体験講座】絵手紙(遊ゆう倶楽部)

※感染症対策にご協力ください。

新車がお得! スーパー乗るだけセット

例えばダイハツミライースLSAⅢが

7年リース 月々定額 1万円 (税抜き)

※税込11,000円×84回、ボーナス月64,680円加算(年2回)



※写真はイメージです。

車検代、税金もコミコミ!
バッテリー、タイヤなど
メンテナンス費用もコミコミ!

0120-77-8799
AM9:00～PM7:00

車楽館

平戸市田平町小手田免1255-3 ㈱ニシ・マイカーセンター

あなたのための
補聴器
あります

感じがない!!



ついでに!!

軽い!!

オープン型補聴器
¥109,000から



聴力の
プロ
メガネ店

認定補聴器技能者の店

聴力測定室完備

佐々町 尚時堂
補聴器センター

佐々ショッピング店

・営業時間
9:30～18:30
・TEL 63-2100

マックスパリュ佐々店

・営業時間
10:00～20:00
・TEL 63-2235

ご存知ですか？
法定相続情報証明制度

問 長崎地方務局平戸支局
☎0950-2212263

「法定相続情報証明制度」とは、相続人が法務局（登記所）に必要な書類を提出し、登記官が内容を確認した上で、法定相続人が誰でもあるのかを証明する制度です。

交付を受けた法定相続情報、相続登記のほか銀行預金の払い戻しや相続税の申告等に利用でき、相続手続きにおける負担を軽減することが可能です。

詳しくは、法務局ホームページを確認するか、問い合わせ先窓口までご相談ください。

※窓口相談は事前に予約が必要で

【取扱日】

月曜日、水曜日、金曜日
午前10時～午後4時

【ホームページ】

<http://houmukyoku.moj.go.jp/nagasaki/>

年次有給休暇の
取得をお願いします

問 長崎労働局環境・均等室
☎0951-80110050

新型コロナウイルス感染症対策として、新しい生活様式が求められる中、新しい働き方・休み方を実践するために計画的な業務運営に資する年次有給休暇の計画的付与制度や、労働者の様々な事情に応じた柔軟な働き方・休み方に資する時間単位の年次有給休暇制度の導入が効果的です。

また、休暇の分散化が求められているこの冬においては、計画的付与制度は休暇の分散化にもつながります。

詳しくは、長崎労働局雇用環境・均等室にお問い合わせください。

長崎県の最低賃金改定のお知らせ

問 厚生労働省長崎労働局賃金室

☎095-801-0033

令和2年12月20日から、新しい最低賃金が適用されています。

最低賃金件名	最低賃金 (変更日)
長崎県最低賃金	793円 (10月3日)
特定最低賃金	はん用機械器具、生産用機械器具製造業 875円
	電子部品、デバイス、電子回路等製造業 837円 (12月20日)
	船舶製造、修理、船舶用機関製造 875円

—住宅用火災警報器の定期的な点検を！—

消防だより



問 松浦市消防本部

☎0956-72-1211

まずは自分でできる点検を！
【石油危機の安全チェック】

寒い季節に必要な暖房器具。石油ストーブや石油ファンヒーターなど身近に使っていますが、使い方を誤ると火災のおそれがあります。

まずは自分でできる点検を行ってみましょう。

【点検項目】

- ① 洗濯物を上に干していませんか？
- ② カーテンの近くで使用していませんか？
- ③ 周囲に燃えやすいものや、布団などはありませんか？
- ④ フィルターなどにほこりがついていませんか？
- ⑤ 給油は火を消してから行っていますか？



無料大駐車場完備！
(268台)

ボートレース大村のレースを中心に唐津モーニングレース、SGレースや全国各地のレースも発売！
※新型コロナウイルス感染拡大を受け、臨時休館としている場合がございます。予めご了承ください。



ボートレース
チケットショップ 松浦



松浦市今福町滑栄免265

TEL.0956-74-1410

岩木さんはなぜ移住者受入れに熱心なのか？

移住・定住
支援情報

青大新聞

Vol.35



西九州自動車道の建設現場には田代地区の広告を掲示している。



「移住者の選択肢として提示できれば」と、自宅のログハウスを自ら建設中。



景観を保つために、42戸の地区住民で年6回集まり整備。

「西九州自動車道が完成すれば、福岡のベッドタウンにもなりうる。今後は農業の後継者を獲得し、民泊体験や、あたたかな心の交流を守り継ぎたい。」岩木さんの思いは地区を越えて広がり、田代ファンや移住者を少しずつ増やしています。

田代地区住民の平均年齢は62才。岩木さんは「限界集落になってからでは遅い。地区で年に1組の移住者を獲得できれば地区が維持できる。みんなの体が動くうちに。」と、最近ではコロナ禍の影響を考え、地区のホームページを作り替えているそうです。

地区の行事や景観、心の交流を守るために。

農家の仕事も忙しい中で、なぜそのような活動を熱心に行っているのかお話を伺いました。

田代地区グリーン・ツーリズム研究会代表で、まつうら党交流公社理事、中山間地域の集落代表、ながさき移住コンシェルジュを務める岩木さん。令和6年に田代地区が限界集落となることに危機感を持ち、移住促進の取り組みをスタート。情報発信、住まいの仲介、地区に馴染むサポートなどを行っています。

7年前から地区の移住促進活動をやっています。



岩木保徳さん。57歳。花専科代表。田代地区HP▶ごちそう山たしる.jp



松浦市 大人の学び場

青の大学

政策企画課 ふるさと納税・魅力発信室

☎0956-72-1111

松高だより

■県高校駅伝～区間新を含む3つの区間賞をマーク！～

11月6日、雲仙小浜マラソンコースで県高校駅伝競争大会が開催され、本校陸上競技部が3連覇（通算4回目の優勝）を目指して出場しました。レースは序盤から先行される展開で、最終結果は鎮西学院高校に次ぐ2位でしたが、6区・山本羅生さん（3年・日宇中学校出身）の区間新記録をはじめ、3つの区間で区間賞をマークして上位に食らいつき、前年度覇者の意地を見せてくれました。

主将の西村幸樹さん（3年・川棚中学校出身）は「優勝を逃してしまい、とても悔しいです。来年は必ず優勝できるよう、後輩達には頑張ってもらいたいと思います」と語りました。



■プレまつナビバスツアー

11月17日、まつナビ・プロジェクトの一環として、「プレまつナビバスツアー」を行いました。

1年生が「島」「陸」「水」「街」の4つのコースに分かれて、松浦市内の名所・旧跡・施設などを見学し、松浦についての基礎知識や興味・関心を深めました。

池田朱里さん（御厨中学校出身）は、「今回学んだことを、来年のまつナビに活かしていきます」と語りました。



1 January 2021

市報まつら行事カレンダー

※行事やイベントは、新型コロナウイルス感染症対策のため人数制限を設ける場合があります。
お問い合わせの上ご来場ください。

SUN (日)	MON (月)	TUE (火)	WED (水)	THU (木)	FRI (金)	SAT (土)
2月の行事予定 2月4日(木)・年金相談 10:00～15:00 市別 					1 元日 文化会館休館日 図書館休館日	2 文化会館休館日 図書館休館日
3 文化会館休館日 図書館休館日	4 図書館休館日	5	6	7 ・年金相談(要予約) 10:00～15:00 市別 ・松浦市消防出初式 10:00～ 文	8 ・市内小中学校 第3学期始業式 ・就職支援個別相談会 11:00～16:00 市別	9
10	11 成人の日	12 文化会館休館日 図書館休館日 ・身体障害者相談 9:00～12:00 青	13	14 図書館休館日 ・無料法律相談(要予約) 市役所2階第2会議室	15	16
17	18 文化会館休館日 図書館休館日 ・折り梅 13:30～15:30 青	19	20	21 ・年金相談(要予約) 10:00～15:00 市別	22 ・つくしの会 13:30～15:30 青	23
24 ・オーストラリア・デー 10:45～市役所市民ホール	25 文化会館休館日 図書館休館日 ・身体障害者相談(福島地区) 9:00～12:00 福保	26 ・身体障害者相談(鷹島地区) 13:30～16:30 鷹	27 ・就職なんでも相談(要予約) 11:00～16:00 市別	28 図書館休館日 ・無料法律相談(要予約) 市役所2階第2会議室	29	30
31						

行事予定の名称、場所等については、アイコンまたは略称を用いて表記させていただきます。

青…すこやか青プラザ(市民福祉総合プラザ) **市別**…市役所別館会議室 **文**…文化会館 **図**…図書館

福保…福島保健センター **鷹**…鷹島支所 **福**…福島支所

・つくしの会…つくしの会(ひきこもり・不登校の家族の集い)・折り梅…折り梅カフェ(認知症の人と家族の集い)

公民館講座

中央公民館 ☎ 0956-73-0711

- 8日(金)・健康づくり教室(スクエアステップ) 9:30～11:30
 13日(水)・健康づくり教室(リフレッシュ・コンディショニング) 13:30～15:30
 14日(木)・健康づくり教室(ウォーキング) 9:30～11:30
 20日(水)、26日(火)・きらきら講座(ネコの小物入れ①②) 13:30～15:30

今福公民館 ☎ 0956-74-1669

- 8日(金)・健康教室(リフレッシュ・コンディショニング) 10:00～11:30 東部交流センター
 19日(火)・一般教養講座(冬野菜を活用した料理) 10:00～13:30 東部交流センター
 20日(水)・高齢者学級(琴の演奏会) 10:00～11:00 高齢者コミセン
 22日(金)・一般教養講座(味噌作り) 10:00～12:00 東部交流センター
 25日(月)・婦人学級(パッチワークバッグ①) 13:30～15:30 東部交流センター
 26日(火)・朝の読み聞かせ 8:15～8:30 今福小学校

調川公民館 ☎ 0956-72-3062

- 毎週木曜日(7、14日を除く)・健康講座(ウォーキング) 9:30～10:30
 12日(火)・成人講座(脳トレ) 13:30～15:00
 14日(木)・健康講座(リフレッシュ・コンディショニング) 10:00～11:30
 18日(月)・趣味講座(陶器で作るアクセサリ) 13:30～15:30
 22日(金)・婦人学級(みそ作り) 13:30～15:30

上志佐公民館 ☎ 0956-72-0315

- 15日(金)・一般教養講座(冬野菜を活用した料理) 10:00～13:00
 18日(月)・一般教養講座(クラフトでうしのカゴ作り) 13:30～15:30
 20日(水)・熟年者講座(笑いヨガ) 13:30～15:30
 21日(木)・健康づくり講座(スクエアステップ) 13:30～15:30
 27日(水)・健康づくり講座(リフレッシュ・コンディショニング) 13:30～15:00

御厨公民館 ☎ 0956-75-0033

- 8日(金)・高齢者学級(琴の演奏会) 10:00～11:30 西木場公民館
 18日(月)・一般教養講座(味噌作り) 13:30～15:30
 19日(火)・健康教室(リフレッシュ・コンディショニング) 13:30～15:00
 21日(木)・地域子ども教室(英語で遊ぼう!) 15:30～16:30 御厨小学校
 22日(金)・楽しく講座(季節の料理) 10:00～13:00

星鹿公民館 ☎ 0956-75-1630

- 12日(火)・健康づくり教室(体温アップのコンディショニング) 10:00～11:30
 18、25日(月)・手作り広場(きめこみパッチワーク・二匹のなごみ猫) 10:00～11:30
 19日(火)・ふるさと塾(まつうら雑学) 10:00～11:30
 21日(木)・男性塾(気ままなランチ教室) 10:00～13:30
 28日(木)・女性塾&熟年大学(ゲートキーパーミニ講座) 13:30～15:30

福島公民館 ☎ 0955-47-2006

- 毎週水曜(6日を除く)・健康づくり教室(ウォーキング) 9:30～11:00
 18日(月)・幼児教室 13:30～15:30 福島保健センター
 21日(木)・わくわくハンドメイド教室(カントリードール) 9:30～11:30
 22日(金)・健康づくり教室(脳トレ) 10:00～11:30

鷹島公民館 ☎ 0955-48-2049

- 14日(木)・子どもニューススポーツ教室 15:30～16:45
 19日(火)・さわやかウォーキング 10:00～12:00
 21日(木)・昔あそび教室 15:30～17:00
 26日(火)・婦人学級(バウンドテニス) 14:00～15:30
 28日(木)・たかしまっこ水中考古学教室 15:30～16:30

※各公民館では、上記以外の講座も多数開催されています。詳しくは各公民館だよりでご確認ください。

子どものけんこう

松浦市保健センター(すこやか青プラザ3階)

- 13日(水)・乳幼児相談 9:30～11:00
 ・わくわくマタニティー教室～出産編～(要予約・個別通知あり) 9:30～9:45
 19日(火)・乳児健診(個別通知あり) 11:45～12:30
 26日(火)・3歳児健診(個別通知あり) 11:45～12:30
 27日(水)・わくわくマタニティー教室～栄養編～(要予約・個別通知あり) 9:30～9:45
 ・離乳食教室(要予約) 9:30～9:45

福島保健センター

- 18日(月)・乳幼児相談 13:30～15:30
 ・わくわくマタニティー教室(要予約・個別通知あり) 13:30～13:45

介護予防事業

【介護予防教室】(松浦)

- 8、15、29日(金) 10:00～12:00 松浦市保健センター(すこやか青プラザ3階)
 22日(金) 10:00～14:00 松浦市保健センター(すこやか青プラザ3階)

【介護予防教室】(福島)

- 8、15、22日(金) 9:30～11:30 福島保健センター
 29日(金) 9:30～14:00 福島保健センター

【介護予防教室】(鷹島)

- 13、27日(水) 10:00～14:00 鷹島水仙苑
 20日(水) 14:00～16:00 鷹島水仙苑

【すっきり元気教室】

- 毎週水曜日 9:30～11:00 松浦市保健センター(すこやか青プラザ3階)
 毎週水曜日 9:30～11:00 福島保健センター
 毎週木曜日 9:30～11:00 東部交流センター
 毎週木曜日 9:30～11:00 鷹島支所

＋休日当番医

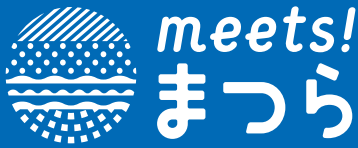
月日	当番医療機関
1月 1日	松浦中央病院 ☎ 0956-72-3300
2日	菊地病院 ☎ 0956-72-0151
3日	松浦中央病院 ☎ 0956-72-3300
10日	菊地病院 ☎ 0956-72-0151
11日	松浦中央病院 ☎ 0956-72-3300
17日	木村医院 ☎ 0956-72-1101
24日	田中病院 ☎ 0956-75-0212
31日	白壁医院 ☎ 0956-74-0221
2月 7日	平田整形外科 ☎ 0956-72-2521

今月の税金

- ・市県民税(4期分)、国民健康保険税(8期分)
 ※今月の税金の納期限は 2月1日です。
 市税等の納付は原則【口座振替】を推奨しています。

休日水道補修当番

(有) 松浦設備 ☎ 0956-75-0176



日本地域情報コンテンツ大賞2020

～「meets! まつら」が大賞受賞～

タウン誌・フリーペーパーの祭典「日本地域情報コンテンツ大賞2020」が、審査部門222、特別出展部門審査部門253、参加媒体合計475媒体と過去最多のエントリーの中で開催されました。松浦市は都市圏に松浦の魅力を発信する広報冊子「meets! まつら vol.15」が、参加全媒体の最高賞である大賞を受賞（開催10年目で自治体では初受賞）しました。また、自治体PR部門で優秀賞、併せてエントリーした動画部門でも優秀賞を受賞しました。

この賞は、「アジフライの聖地 松浦」を盛り上げて頂いている市内飲食店、アジの水揚げ日本一を誇る松浦魚市場、生産者のおかげで、松浦市の一丸となった取り組みが評価されたものです。

大賞受賞をきっかけにこの冊子が多くの方の目に触れ、松浦市に来て頂ければと願っています。



▲ (上) 受賞報告会
(下) meets! まつら Vol.15

松浦市ファンクラブ [検索](#)

問合せ先

松浦市福岡事務所
☎ 092-406-2180
✉ matsura.f@city.matsuura.lg.jp



戸籍だより

11月10日～12月9日届出 (敬称略) ※希望者のみ掲載

(磯本)	玉川	和田	(山口)	(洲加本)	宮田	(原口)	田中	野村	村尾	前田	森保	木寺	坂本	駒田	志水	松永
あゆみ	陽平	結衣	康貴	心	慎太郎	未央	竜未	来花	伊央	想真	怜音	瑛心	瑠璃	有咲	心鳳	和華
志佐・丹花	平戸市	今福・東新町	調川・江口3	長崎市	今福・木場	東京都立川市	調川・平尾	(隆宏)	(翔平)	(裕樹)	(由美)	(瑛大)	(稜太)	(優将)	(伸幸)	(啓三)
								志佐・大浜東	調川・下免	御厨・寺ノ尾下	志佐・庄野	福島・伊万里釜	調川・宮ノ前	志佐・住吉通	御厨・中野	御厨・大崎下

結婚おめでとう



お誕生おめでとう

() 内は親の名前

松園マサエ (95歳)	前田アヤ子 (101歳)	田尻 健 (89歳)	井元ノブエ (96歳)	中田 哲雄 (89歳)	吉澤タメ子 (96歳)	小野 次男 (86歳)	高橋子エ子 (96歳)	富士 勇 (72歳)	坂上 政治 (72歳)	金井田平治 (91歳)	味府 知 (93歳)	立石 犀治 (87歳)	谷脇知津子 (71歳)	大石 昭六 (89歳)	田原 リツ (98歳)	中野 和江 (93歳)	一ノ瀬友太郎 (72歳)	高尾 剛 (86歳)	浦田ヤス子 (101歳)	谷口志計子 (93歳)	大久保ヌイ (96歳)	白川 忠良 (92歳)	松永 工 (74歳)	畑原 幸一 (76歳)	荒木 豊子 (63歳)	中倉 勇 (79歳)
福島・福崎	御厨・木場	今福・北東2	調川・江口2	今福・東新町	鷹島・阿翁浦	鷹島・中通	鷹島・阿翁浦	星鹿・川原辺田	今福・元町	鷹島・黒島	志佐・愛光園	御厨・泉	志佐・上野	鷹島・原	鷹島・阿翁浦	御厨・中野	志佐・里1	御厨・泉	御厨・川内	鷹島・三里	星鹿・牟田	志佐・赤木	鷹島・阿翁	御厨・小船	調川・七区ノ二	志佐・蛭子崎東

ご冥福をお祈りいたします

※外字に関しては、今後新聞表記と合せて掲載させていただきます。

宮ノ前：調川宮ノ前団地



PROFILE

松本 友哉さん (右から3人目)

星鹿町岳崎免に住む24歳。

趣味は野球。観戦するのも好きですが、野球経験もあり、体を動かすことが好きで時々地元の友人と野球をしています。

※次は、松永 健一さん(志佐・池成)にバトンタッチ！

○**職業・仕事内容**
昨年4月に大型免許を取得し、父が経営する運送業で働いています。主に、長崎から関東・関西間の鮮魚、青果、冷食を輸送しています。様々な物や人が絶え間なく行き来する時代では、非常に重要な役割を担う仕事です。この仕事に「誇り」を持ち、コロナに負けず頑張ります。

○**未来の松浦へ一言**
この「海のまち」で生まれ、全国を代表する「アジ」やその他新鮮な食材を輸送することが何より嬉しいです。地元長崎と都心部をつなぐ「架け橋」となりますよう、日々安全、敏速に地元の特産物を輸送し松浦市に貢献していきたいと思えます。

献血にご協力ください

問 健康ほけん課健康推進係 ☎内線 168

『届けよう！あなたの気持ち～献血にご協力ください～』

1月1日(金)から2月28日(日)までの2か月間、「はたちの献血」キャンペーンが実施されます。

あなたも献血に参加してみませんか？
あなたのやさしい気持ち、待っています。



備えるアプリ

Yahoo! 防災速報

松浦市では、様々な防災情報をスマートフォンやタブレットなどでお知らせします。ぜひ、ご活用下さい。



▲ iPhone



▲ android



人の動き

※()は前月との比較

人口	22,142
	(-35)
男	10,705
	(-19)
女	11,437
	(-16)
世帯数	10,127
	(-24)

※住民基本台帳から
令和2年12月1日現在

編集室から

あけましておめでとうござい
ます。令和3年も「市報まつうら」
をよろしく願いました。
本年は、「丑年」。①も少し丑
年について調べてみました。
丑年は古くから、農作業や過
酷な仕事を任される「牛」にち
なみ、「我慢の年」と呼ばれてい
るそうです。丑年に起きた出来
事を挙げると、オイルショック、
消費税増税など大きく私たちの
生活に影響することはかなり。
今年こそは、明るく楽しい1年
にしたいと心から願っています。
地道に前に進む牛のように今
年も頑張っていきましょう。

文・①

市報まつうら No.181
令和3年1月1日発行

編集発行/松浦市政策企画課秘書係

〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地

Eメールアドレス matsura@city.matsurajp

ホームページアドレス https://www.city-matsurajp/

0956-72-1111 FAX 72-1115

福島町からは:47-3011

鷹島町からは:48-3011

印刷/有会社 タイセイ印刷